

# な い ご て こ げ な

きりしま博物館めぐり

## 鹿児島県の言葉の歴史

～方言の歴史と未来～

人々の暮らしに密接し、地域の歴史や文化を色濃く表現している「方言」  
私たちの住む鹿児島県には独特な方言が今なおつかわれています。  
言葉がどのように広まり、地域毎に変化していったのか。  
鹿児島県の言葉（方言）にどのような歴史があるのか、そして未来にどう繋ぐか  
言語学の専門家による講座を開催します。

講師

Sakai Mika

坂井 美日氏

鹿児島大学准教授

市民向け  
講座

要予約

ちよっ  
来てみらんね～

わっぜ

せごどん

びんた

ちよっしもた

いっぺこっぺ

げんね

やんかぶい

ヒッタマガッタ

令和7年 6月21日【土】

時間 10:00～12:00 (30分前受付開始)

会場 隼人塚史跡館

〒899-5106 霧島市隼人町内山田287-1

参加費 300円 (当日会場にてお支払いください)

定員 20名 (要事前申込・抽選)

申込 申し込みフォーム (右の二次元コード)  
もしくは往復ハガキに①名前②住所③電話番号を記入のうえ、問合せ先へ送付

締切 6月12日 (木) 必着



申込みは  
こちら➡



霧島市教育委員会 社会教育課 文化財グループ

問合せ先

〒899-4394 霧島市国分中央三丁目45番1号

☎ 0995-64-0736